



京都工芸繊維大学
KYOTO INSTITUTE OF TECHNOLOGY

大学機関概要

- 代表者 / 増田 新 センター長
- 所 属 / 産学公連携推進センター
- 専門分野 / 産学公連携、研究支援

国立大学法人 京都工芸繊維大学 産学公連携推進センター

TEL:075-724-7035 / FAX:075-724-7030

<https://www.liaison.kit.ac.jp/index.php>

〒606-8585

京都府京都市左京区松ヶ崎橋上町1番地



PR 販路 産学 情報 人材 横断的なニーズに対応し、産学公連携を推進

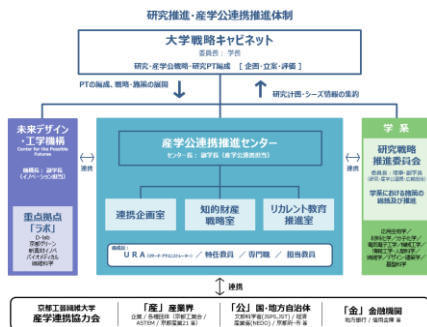
▶ 研究内容の特徴

企業ニーズと大学シーズのマッチングによる共同研究や受託研究、研究者交流や地域社会との連携事業を通し、積極的に社会貢献活動に取り組んでいます。

▶ 技術アピール・マッチングニーズ

京都工芸繊維大学は国立の工科大単科大学で、バイオ、材料、電子、情報、機械、環境、繊維などの先端科学技術分野から建築・デザインなどの幅広い研究分野において、分野の枠を超えた連携と、社会のニーズとのマッチングを行い、幅広いニーズにお応えできます。大学の持つ専門的知識や技術を社会に還元することで、地域社会の発展に貢献することを目指しており、そのためには、産学公連携推進センターを中心とした主体的、組織的な産学連携に取り組む、今後も産業界・社会からの要請や期待に応えていく所存です。

ココがスゴい!



産学公連携推進センター

下記の3室を置き、産学公連携を推進しています!

連携企画室

企業ニーズと研究シーズのマッチングによる共同研究等の産学連携を推進します。さらに、組織対組織の産学連携に対応していくため、産学公連携に係る学内外の窓口として、サポートを行います。

知的財産戦略室

知的財産の戦略、保護・管理・活用に関する企画、立案および実施を通して本学で創出された研究成果や知的財産の社会への還元を目指します。

リカレント教育推進室

地域等のニーズに基づくリカレント教育の推進に関すること、リカレント教育プログラムに関すること、その他本学のリカレント教育の推進および支援に関することについて、企画、立案および実施を担います。

令和6年度実施予定のリカレント教育プログラム

- ・「機械学習・IoT・ビッグデータ技術履修コース」
- ・「ヘリテージ・アーキテクト養成講座」
- ・学び直し機械振動～基礎から応用まで～
- ・学び直し機械設計～材料から加工まで～
- ・テキスタイルのサステナブルマネジメントとテクノロジー
- ・機械工学の数値解析技術フロンティア